

令和5年度 決算報告書

国立大学法人政策研究大学院大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	2,107	2,120	13	(注1)
補助金等収入	-	220	220	(注2)
自己収入	322	296	△ 26	
授業料及び入学金検定料収入	229	226	△ 3	(注3)
雑収入	93	70	△ 23	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	247	588	341	(注5)
目的積立金取崩	149	100	△ 49	(注6)
計	2,825	3,324	499	
支 出				
業務費	2,578	2,489	△ 89	
教育研究経費	2,578	2,489	△ 89	(注7)
補助金等	-	195	195	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	247	409	162	(注9)
計	2,825	3,093	268	
収入 - 支出	-	231	231	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う年俸制導入促進等に伴う追加予算が交付されたことにより、予算額に比して決算額が13百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金事業の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が220百万円多額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金検定料収入については、学生数が見込者数を下回ったこと等により、予算額に比して決算額が3百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、収入が見込額を下回ったこと等により、予算額に比して決算額が23百万円少額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国、独立行政法人等からの受託研究等の受入額が見込み額を上回ったこと等により、予算額に比して決算額が341百万円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、事業計画の変更等に伴い予算額に比して決算額が49百万円少額となっています。
- (注7) 業務費については、教育研究経費において経費の節減等により、予算額に比して決算額が89百万円少額となっています。
- (注8) 補助金等については、上記(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が195百万円多額となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、上記(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が162百万円多額となっています。